

幼児期の教育、保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みについて

(1)「量の見込み」とは

子ども・子育て支援法第61条において、市町村は国が示す基本指針に即して、それぞれ5年を1期とする市町村子ども・子育て支援事業計画を定めるものとされている。

「量の見込み」とは、幼児期の教育・保育の需要や地域子ども・子育て支援事業の需要の計画値になる。

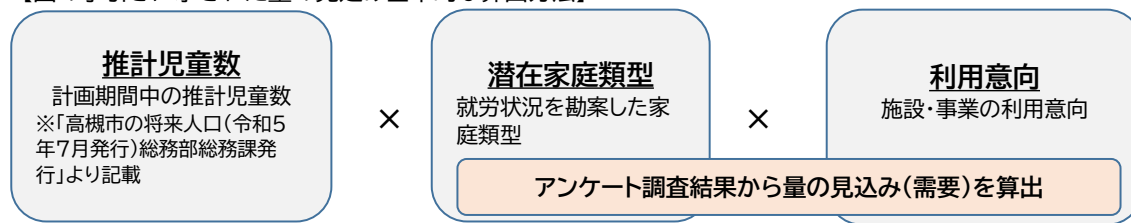
【参考】基本指針 24ページ抜粋

市町村は、子ども・子育て支援に係る現在の利用状況及び潜在的な利用希望を含めた利用希望を把握した上で、管内における教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びに提供体制の確保の内容及びその実施時期等を盛り込んだ市町村子ども・子育て支援事業計画を作成し、当該計画をもとに、質の高い教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を計画的に実施する。

(2)量の見込みの算出等の考え方

国の通知にある「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」(平成26年1月20日付内閣府事務連絡文書)及び「第三期市町村子ども・子育て支援事業計画等における「量の見込み」の算出等の考え方(改訂版ver.1)」において示されている標準的な算出方法を基本としつつ、各市町村において地方版子ども・子育て会議の議論等をふまえて適切に算出することとなっている。

【国の手引きに示された量の見込み基本的な算出方法】



■推計児童数（「高槻市の将来人口(令和5年7月発行)総務部総務課発行」より）

年齢	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
0歳	2,150	2,099	2,055	2,011	1,962
1歳	2,228	2,140	2,092	2,052	2,007
2歳	2,236	2,217	2,133	2,089	2,049
3歳	2,408	2,225	2,210	2,130	2,085
4歳	2,374	2,398	2,217	2,207	2,126
5歳	2,545	2,363	2,391	2,214	2,203
就学前児童 計	13,941	13,442	13,098	12,703	12,432
6歳	2,693	2,535	2,355	2,388	2,210
7歳	2,660	2,682	2,528	2,352	2,384
8歳	2,649	2,650	2,675	2,525	2,348
9歳	2,944	2,638	2,643	2,672	2,521
10歳	2,875	2,933	2,630	2,640	2,669
11歳	2,906	2,864	2,925	2,627	2,636
就学児童 計	16,727	16,302	15,756	15,204	14,768
合計	30,668	29,744	28,854	27,907	27,200

■国分類による家庭類型

母親 父親		1.フルタイム就労 2.育休・介護休業中	3.パートタイム就労 4.育休・介護休業中			5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない
			120時間以上	120時間未満 下限時間以上	下限時間未満	
1.フルタイム就労 2.育休・介護休業中		タイプB	タイプC		タイプC'	タイプD
3.パートタイム就労 4.育休・介護休業中	120時間以上	タイプC	タイプE	タイプE'		
	120時間未満 下限時間以上					
	下限時間未満	タイプC'				
5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない		タイプD				タイプF

※タイプAはひとり親の家庭

※高槻市の下限時間は64時間

(3)量の見込みを算出する項目と事業

項目	対象事業	掲載頁
①幼児期の教育、保育	1号認定(保育の必要性がなく、教育ニーズがある認定区分)	【3～5歳】
	2号認定(保育の必要性がある認定区分)	【3～5歳】
	3号認定(保育の必要性がある認定区分)	【0～2歳】
地域子ども・子育て支援事業	② 時間外保育事業(延長保育事業)	4
	③ 放課後児童健全育成事業(学童保育)	5、6
	④ 子育て短期支援事業	7
	⑤ 地域子育て支援拠点事業	8
	⑥-1 一時預かり事業(幼稚園型)	9
	⑥-2 一時預かり事業(幼稚園型以外)	10
	⑦ 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター) ※就学児童のみ	11
	⑧ 病児保育事業	12
	⑨ 利用者支援事業	13
	⑩ 実費徴収に伴う係る補足給付を行う事業	※ 1
	⑪ 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業	
	⑫ 乳児家庭全戸訪問事業	
	⑬-1 養育支援訪問事業	
	⑬-2 子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業	
	⑭ 妊婦健康診査	
	⑮ 【新】子育て世帯訪問支援事業	
	⑯ 【新】児童育成支援拠点事業	
	⑰ 【新】親子形成支援事業	

※1 原則としてアンケートによらず、過去の利用実績データ等に基づき、量の見込みを算出する事業

①幼児期の教育・保育

【現状及び調査結果】

(単位:人)

教育・保育の量の見込み		実績(現行計画)					アンケート調査結果				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学前児童数		16,141	15,782	15,320	15,076	14,590	13,941	13,442	13,098	12,703	12,432
1号認定 計		3,956	3,726	3,458	3,294	3,032	2,432	2,319	2,263	2,175	2,129
2号認定	(幼稚園希望)	-	-	-	-	-	503	479	468	450	440
	(認定こども園及び保育所)	-	-	-	-	-	4,133	3,941	3,846	3,695	3,618
2号認定 計		4,020	3,986	3,998	4,160	4,162	4,636	4,420	4,314	4,145	4,058
3号認定	2歳	1,377	1,438	1,460	1,471	1,514	1,527	1,514	1,457	1,427	1,400
	1歳	1,410	1,424	1,400	1,476	1,518	1,690	1,623	1,587	1,556	1,522
	0歳	580	568	562	535	551	1,610	1,572	1,539	1,506	1,469
3号認定 計		3,367	3,430	3,422	3,482	3,583	4,827	4,709	4,583	4,489	4,391
2・3号合計		7,387	7,416	7,420	7,642	7,745	9,463	9,129	8,897	8,634	8,449
量の見込み 計		11,343	11,142	10,878	10,936	10,777	11,895	11,448	11,160	10,809	10,579

対応(案)

・就労形態の変化により、フルタイムの就労割合が増加しており、2号や3号といった長時間保育を必要とする割合が増加している一方、国手引きによる見込値は、今後の就労意向や施設の利用希望も含めて積算することから実態よりも見込量が多くなる傾向がある。

⇒別紙資料(1・2頁)のとおり、0歳は国通知による補正方法、その他の認定区分は実績による傾向を踏まえた補正をしてはどうか

【補正(案)】

(単位:人)

教育・保育の量の見込み		実績(現行計画)					(補正後)見込み値				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学前児童数		16,141	15,782	15,320	15,076	14,590	13,941	13,442	13,098	12,703	12,432
1号認定 計		3,956	3,726	3,458	3,294	3,032	2,750	2,491	2,431	2,336	2,287
2号認定	(幼稚園希望)	-	-	-	-	-	446	441	431	414	405
	(認定こども園及び保育所)	-	-	-	-	-	3,668	3,625	3,538	3,399	3,328
2号認定 計		4,020	3,986	3,998	4,160	4,162	4,114	4,066	3,969	3,813	3,733
3号認定	2歳	1,377	1,438	1,460	1,471	1,514	1,564	1,565	1,574	1,539	1,510
	1歳	1,410	1,424	1,400	1,476	1,518	1,519	1,528	1,494	1,465	1,433
	0歳	580	568	562	535	551	596	582	570	558	544
3号認定 計		3,367	3,430	3,422	3,482	3,583	3,679	3,675	3,638	3,562	3,487
2・3号合計		7,387	7,416	7,420	7,642	7,745	7,793	7,741	7,607	7,375	7,220
量の見込み 計		11,343	11,142	10,878	10,936	10,777	10,543	10,232	10,038	9,711	9,507

②時間外保育事業

事業内容

保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、認定こども園、保育所等において保育を実施する事業

【現状及び調査結果】

(単位:人)

②時間外保育事業	実績(現行計画)					アンケート調査結果				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
量の見込み	4,124	4,038	3,904	3,873	3,836	4,113	3,941	3,846	3,695	3,618
実績値	3,062	2,993	2,706	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

対応(案)

・アンケート調査結果による見込値は実績値より多いものの、現行計画値とはあまり差がない。

⇒アンケート結果のとおり量の見込みを算出する形でどうか

③放課後児童健全育成事業

事業内容

保護者が就労等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に、適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る事業

(1) 推計に基づく量の見込み ※1

(単位:人)

③放課後児童健全育成事業		実績(現行計画)					アンケート調査結果				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学児童数		17,928	17,676	17,570	17,255	17,031	16,727	16,302	15,756	15,204	14,768
量の見込み	1年生	1,248	1,269	1,435	1,365	1,400	1,388	1,402	1,314	1,220	1,234
	2年生	1,046	1,118	1,161	1,366	1,257	1,276	1,289	1,208	1,122	1,135
	3年生	933	852	924	978	1,175	1,079	1,090	1,022	948	959
	4年生	3	1	54	127	163	832	840	788	731	740
	5年生	5	1	12	33	88	580	586	549	510	516
	6年生	2	2	7	12	23	361	365	342	318	321
	計	3,237	3,243	3,593	3,881	4,106	5,516	5,572	5,223	4,849	4,905

※1 5歳児のうち、2号認定を受けると見込まれるもの及び幼稚園の預かり保育の定期利用が見込まれるものから1年生の二歳量の見込みを算出し、学年ごとの利用率等を勘案して見込値を算出

(2) 利用希望把握調査等の結果に基づく量の見込み(5歳児調査)

(単位:人)

③放課後児童健全育成事業		実績(現行計画)					アンケート調査結果 ※2				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学児童数		17,928	17,676	17,570	17,255	17,031	16,727	16,302	15,756	15,204	14,768
量の見込み	1年生	1,248	1,269	1,435	1,365	1,400	4,192	4,122	3,960	3,806	3,637
	2年生	1,046	1,118	1,161	1,366	1,257					
	3年生	933	852	924	978	1,175					
	4年生	3	1	54	127	163	2,149	2,077	2,019	1,955	1,927
	5年生	5	1	12	33	88					
	6年生	2	2	7	12	23					
計		3,237	3,243	3,593	3,881	4,106	6,341	6,199	5,979	5,761	5,564

※2 就学前児童(5歳児)調査では、小学校低学年の時期及び小学校高学年の時期の学童保育の利用意向を尋ねているため学年ごとの量の見込みは設定していない。

③放課後児童健全育成事業

(続き)

(3) 利用希望把握調査等の結果に基づく量の見込み (小学校調査)

(単位:人)

③放課後児童健全育成事業		実績(現行計画)					アンケート調査結果				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学児童数		17,928	17,676	17,570	17,255	17,031	16,727	16,302	15,756	15,204	14,768
量の見込み	1年生	1,248	1,269	1,435	1,365	1,400	1,536	1,446	1,344	1,362	1,261
	2年生	1,046	1,118	1,161	1,366	1,257	1,347	1,358	1,280	1,191	1,207
	3年生	933	852	924	978	1,175	1,003	1,003	1,013	956	889
	4年生	3	1	54	127	163	611	526	548	533	503
	5年生	5	1	12	33	88	350	370	332	333	337
	6年生	2	2	7	12	23	251	248	253	227	228
	計	3,237	3,243	3,593	3,881	4,106	5,099	4,953	4,770	4,604	4,426

対応(案)

(1)は、5歳児の2号認定を受けると見込まれるもの及び幼稚園の預かり保育の定期利用が見込まれるものから1年生のニーズ量の見込みを算出し、学年ごとの利用率等を勘案して見込値を算出
 (2)の就学前児童(5歳児対象)のアンケート調査についてはしばらく先の利用意向となるため、実績より見込み量が高く出る傾向にある。
 (3)の小学生の保護者に対するアンケート調査については、学年別の実際の利用者及び利用意向を反映させた数値

⇒別紙資料(3頁)のとおり、実績による傾向を踏まえた補正をしてはどうか

【補正(案)】

(単位:人)

③放課後児童健全育成事業		実績(現行計画)					(補正後)見込み値				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学児童数		17,928	17,676	17,570	17,255	17,031	16,727	16,302	15,756	15,204	14,768
量の見込み	1年生	1,248	1,269	1,435	1,365	1,400	1,456	1,417	1,360	1,379	1,276
	2年生	1,046	1,118	1,161	1,366	1,257	1,331	1,431	1,413	1,315	1,332
	3年生	933	852	924	978	1,175	1,136	1,236	1,348	1,273	1,183
	4年生	3	1	54	127	163	218	243	291	294	278
	5年生	5	1	12	33	88	124	164	181	182	184
	6年生	2	2	7	12	23	32	40	50	45	45
	計	3,237	3,243	3,593	3,881	4,106	4,297	4,531	4,643	4,488	4,298

④子育て短期支援事業(ショートステイ)

事業内容

保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業

【現状及び調査結果】

(単位:人日)

④子育て短期支援事業 (ショートステイ)	実績(現行計画)					アンケート調査結果				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学前児童数	16,141	15,782	15,320	15,076	14,590	13,941	13,442	13,098	12,703	12,432
量の見込み	82	80	78	77	76	2,246	2,166	2,110	2,047	2,003
実績値	2	2	6	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

対応(案)

・今回調査では、国において設問変更があり、従来の利用実績ではなく、利用意向により量の見込み数を算出しているため、実績と大きくかい離した見込値となっている。

⇒実績値の推移を踏まえて、現行計画の量の見込みの平均に就学前児童数の推移を考慮した計画値としてはどうか。

【補正(案)】

(単位:人日)

④子育て短期支援事業 (ショートステイ)	実績(現行計画)					(補正後)見込値				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学前児童数	16,141	15,782	15,320	15,076	14,590	13,941	13,442	13,098	12,703	12,432
量の見込み	82	80	78	77	76	71	69	67	65	64
実績値	2	2	6	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

⑤地域子育て支援拠点事業

事業内容

乳幼児とその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業

【現状及び調査結果】

(単位:人日)

⑤地域子育て支援拠点事業	実績(現行計画)					アンケート調査結果				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
量の見込み	150,621	149,101	146,656	146,156	145,040	291,322	284,362	276,610	270,972	265,070
実績値	59,994	61,225	87,507	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

【参考:量の見込みの内訳】

2-5. 地域子育て支援拠点事業 年間

	利用意向率(割合)	平均利用意向回数(回)	利用意向
タイプA ひとり親	0.479	52.714	25.259
タイプB フルタイム×フルタイム	0.618	66.447	41.079
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下照時間~120時間の一部)	0.596	74.219	44.246
タイプD フルタイム×パートタイム(下照時間未満+下照時間~120時間の一部)	0.617	71.526	44.133
タイプD 専業主婦(夫)	0.765	72.857	55.747
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下照時間~120時間の一部)	0.000	0.000	0.000
タイプE' パート×パート(いずれが下照時間未満+下照時間~120時間の一部)	0.000	0.000	0.000
タイプF 無業×無業	0.250	36.000	9.000

【注】0~2歳家庭のみ

対応(案)

・国の手引きに基づくアンケート調査結果では、実績より見込値が3~4倍近く多くなっている。
 ・上記数値には、就労時間が長く、施設利用世帯が多いA、B、C、Eの区分についても利用実態より多い日数から積算されているため実態に合わない。

⇒施設利用意向の高いタイプA、B、C、Eについては月2回程度(年24日)の利用、その他のタイプは月4回程度(年48日)の利用を想定して見込を積算してはどうか

【補正(案)】

(単位:人日)

⑨地域子育て支援拠点事業	実績(現行計画)					アンケート調査結果				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
量の見込み	150,621	149,101	146,656	146,156	145,040	128,202	125,139	121,728	119,247	116,649
実績値	59,994	61,225	87,507	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

⑥ー1 一時預かり事業(幼稚園型)

事業内容

認定こども園、幼稚園における在園児(1号認定こども)を対象とした一時預かり事業

【現状及び調査結果】

(単位:人日)

⑥ー1一時預かり事業 (幼稚園型)		実績					アンケート調査結果				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
量の見込み	1号	38,354	37,210	35,514	35,053	34,678	24,519	23,378	22,816	21,922	21,464
	2号	159,768	155,003	147,939	146,018	144,454	125,929	120,096	117,208	112,618	112,618
	計	198,122	192,213	183,453	181,071	179,132	150,448	143,474	140,024	134,541	134,082
実績値		64,025	82,111	92,061	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

対応(案)

・国の手引きに基づくアンケート調査結果は、上記のとおり実績より量の見込みが高くなっているが、現行計画の見込値に近い数値となっている。

⇒アンケート調査結果に基づき、量の見込みを算出する形でどうか

⑥ー2 一時預かり事業(幼稚園型以外)

事業内容

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、認定こども園、保育所、つどいの広場、ファミリー・サポート・センターにおいて一時的に預かり、必要な保育を行う事業

【現状及び調査結果】

(単位:人日)

⑥ー2一時預かり事業 (幼稚園型を除く)	実績(現行計画)					アンケート調査結果				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学前児童数	16,141	15,782	15,320	15,076	14,590	13,941	13,442	13,098	12,703	12,432
量の見込み	35,964	35,595	35,003	34,881	34,614	91,757	88,737	86,430	84,029	82,227
実績値	14,004	23,182	22,471	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

対応(案)

・国の手引きに基づくアンケート調査結果は、上記のとおり実績より量の見込みが高くなった。

⇒実績値の推移を踏まえて、現行計画の量の見込みの平均に就学前児童数の推移を考慮した計画値としてはどうか。

【補正(案)】

(単位:人日)

⑥ー2一時預かり事業 (幼稚園型を除く)	実績(現行計画)					(補正後)見込値				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学前児童数	16,141	15,782	15,320	15,076	14,590	13,941	13,442	13,098	12,703	12,432
量の見込み	35,964	35,595	35,003	34,881	34,614	31,913	30,771	29,983	29,079	28,459
実績値	14,004	23,182	22,471	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

⑦ 子育て援助活動支援事業(ファミリーサポートセンター) ※就学児童のみ

事業内容

小学生の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と、当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業

【現状及び調査結果】

(単位:人日)

⑦子育て援助活動支援事業 (ファミリーサポートセンター)	実績(現行計画)					アンケート調査結果				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学児童数	17,928	17,676	17,570	17,255	17,031	16,727	16,302	15,756	15,204	14,768
量の見込み	1,516	1,483	1,468	1,420	1,394	11,203	10,869	10,538	10,190	9,982
実績値	939	929	844	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

【参考:量の見込みの内訳】

<低学年>(就学児 低学年)

	ニーズ量	
	人日	
タイプA ひとり暮らし	0	
タイプB フルタイム×フルタイム	834	
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下勤務時間~120時間の一部)	1,042	
タイプD フルタイム×パートタイム(下勤務時間未満+下勤務時間~120時間の一部)	417	
タイプE 専業主婦(夫)	0	
タイプE' パート×パート(双方月120時間以上+下勤務時間~120時間の一部)	0	
タイプE' パート×パート(いずれかが下勤務時間未満+下勤務時間~120時間の一部)	0	
タイプF 無業×無業	0	
全体	2,293	

<高学年>(就学児 高学年)

	ニーズ量	
	人日	
タイプA ひとり暮らし	2,500	
タイプB フルタイム×フルタイム	5,728	
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下勤務時間~120時間の一部)	682	
タイプD フルタイム×パートタイム(下勤務時間未満+下勤務時間~120時間の一部)	0	
タイプE 専業主婦(夫)	0	
タイプE' パート×パート(双方月120時間以上+下勤務時間~120時間の一部)	0	
タイプE' パート×パート(いずれかが下勤務時間未満+下勤務時間~120時間の一部)	0	
タイプF 無業×無業	0	
全体	8,910	

対応(案)

・国の手引きに基づくアンケート調査結果は、上記のとおり実績より量の見込みが高くなった。
・上記のとおり、国手引きでは、学童保育などの施設利用希望する世帯分もカウントされており、量の見込みが重複しているため、実態と合っていない。

⇒実績値の推移を踏まえて、現行計画の量の見込みの平均に就学児童数の推移を考慮した計画値としてはどうか。

【補正(案)】

(単位:人日)

⑦子育て援助活動支援事業 (ファミリーサポートセンター)	実績(現行計画)					(補正後)見込値				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学児童数	17,928	17,676	17,570	17,255	17,031	16,727	16,302	15,756	15,204	14,768
量の見込み	1,516	1,483	1,468	1,420	1,394	1,393	1,357	1,312	1,266	1,229
実績値	939	929	844	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

⑧ 病児保育事業

事業内容

病気の回復期に至らない時に当面の症状の急変が認められない場合において、また、病後児保育は、病気の回復期にあり集団保育が困難な期間において、病院や保育所等に付設された専用スペースで、一時的に預かる保育事業

【現状及び調査結果】

(単位:人日)

⑧病児保育事業	実績					国手引きに基づく見込値				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学前児童数	16,141	15,782	15,320	15,076	14,590	13,941	13,442	13,098	12,703	12,432
量の見込み	3,305	3,237	3,136	3,110	3,081	33,138	31,951	31,134	30,195	29,551
実績値	192	177	132	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

対応(案)

・国の手引きに基づくアンケート調査結果は、上記のとおり実績と量の見込みが大きくかい離している。

⇒実績値の推移を踏まえて、現行計画の量の見込みの平均に就学前児童数の推移を考慮した計画値としてはどうか。

【補正(案)】

(単位:人日)

⑧病児保育事業	実績					(補正後)見込値				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
就学前児童数	16,141	15,782	15,320	15,076	14,590	13,941	13,442	13,098	12,703	12,432
量の見込み	3,305	3,237	3,136	3,110	3,081	2,877	2,774	2,703	2,621	2,565
実績値	192	177	132	(未定)	(未定)	-	-	-	-	-

⑨ 利用者支援事業

事業内容

子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業

【現状及び調査結果】

(単位:か所)

⑨利用者支援事業		実績					見込値				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
量の見込み	基本型		1	1	1	1	1	1	1	1	1
	こども家庭センター型 (※母子保健型)	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
	特定型	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

対応(案)

・利用者支援事業は、教育・保育施設や地域・子育て支援事業の量の見込みを勘案して事業の量の見込みの算出をすることとなっている。

・母子保健型は、児童福祉法改正に伴い、令和6年度よりこども家庭センター型に類型が変更となっている。

⇒現行の計画を引き継ぐ形で量の見込みを設定してはどうか